

ミットヨグループ人権方針

世の中、お客様への貢献を通じ、すべての人々の幸せを追求します

ミットヨグループ(以下“ミットヨ”)は、精密測定機器の総合メーカーとして、“はかる”で世界のものづくりを支え、未来を提案するソリューションカンパニーとなることを目指しています。世の中、お客様のものづくりが文明の発展、技術の進化を実現していくことで、すべての人々が幸せになることが、ミットヨの願いであり、使命です。

ミットヨは、企業活動のあらゆる場面において、国際的人権規範を尊重し、ステークホルダーの皆さまへの貢献を通じ、すべての人々の幸せを追求する取り組みを推進していきます。

◆適用範囲

本方針は、ミットヨのあらゆる企業活動を含んだバリューチェーン全体を適用範囲とし、ミットヨの全役員およびすべての従業員、また、ビジネスパートナーやサプライヤーに対しても人権の尊重を求めます。

◆人権リスクの抑制

ミットヨは、事業活動において、人権尊重の行動ができているかを把握し、万が一人権侵害に該当すると思われる行動が特定された場合には、それを防止・軽減する人権デュー・ディリジェンス(以下“人権 DD”)の取り組みをサプライチェーン全体に実施します。なお、紛争鉱物に関する人権 DD については、世界共通質問状をベースに、一次サプライヤーについて実施済です。

◆救済の仕組み

ミットヨの事業活動における人権侵害に該当する行動を把握するため、社内外からの実効的な通報システムを整備運用します。また、人権侵害を引き起こした等が判明した場合は、適切な手続きを通じてその是正に取り組みます。

現在は、ヘルプライン、顧客対応窓口、調達部門等が管理・運用していますが、これらを発展させてグローバルな苦情処理メカニズム(グリーバンスメカニズム)とする方向で検討をしています。

ミットヨグループ人権方針付属書

【ミットヨグループの事業活動における重要な人権課題】

ミットヨが掲げている経営理念「精密測定で社会に貢献する」の根底には、人権を尊重する指針が存在しています。また、ミットヨが推進するサステナビリティ経営においても、人権尊重が重要であると定めています。

ミットヨは「人権尊重」を企業活動の基本そして責任ととらえ、以下をはじめとする人権課題に積極的に取り組みます。

なお、本付属書に示す人権課題は、法令等を含む社会からの要請およびミットヨグループの事業内容の変化等を踏まえ、随時見直しを行います。

○責任ある採用

ミットヨは、採用に関する国際的な規範を遵守します。ミットヨのサステナビリティ経営の枠組みにおいては、事業活動が行われているすべての施設および従業員が所在する地域の法律を満たしているか、または上回っています。

ミットヨでは、採用に関するすべての行動が、自社のみならず、人材紹介会社等ビジネスパートナーにも国際的な規範や法的義務を満たしているかを把握し、これらを侵害する行動を未然に防止します。

○児童労働・強制労働の禁止

ミットヨは、個々が有する基本的な人権を尊重し、人身売買を含めたあらゆる形態の児童の労働や強制労働を一切容認しません。

ミットヨでは、18歳未満の若年労働者の雇用を認めていませんが、この方針が改定された場合、若年労働者は夜勤や残業を含め、健康や安全を脅かす可能性のある業務を行わないものとします。

○ハラスメント・差別の禁止

ミットヨは、ダイバーシティの考え方を尊重し、人種、民族、出身地、宗教、信条、性別、性自認、性的指向、障がいの有無、年齢等を理由としたあらゆる差別を行いません。また、いかなる形態のハラスメントも一切容認しません。

○安全・健康な労働環境の確立

ミットヨは、すべての従業員の健康、活躍、成長を育む健全な職場を実現するために、安全で衛生的な労働環境を提供します。

○自由闊達な対話環境の創出

従業員と会社は、お互いの立場を尊重し、相互理解を深め、信頼関係を持ち、何事においても誠実に話し合う努力をします。従業員が結社をする自由、しない自由および団体交渉の自由を尊重し、法令、慣行や各国・地域の慣習に従い、課題の解決を図ります。